

喜屋武竜匡さん、講話

令和4年2月より八重瀬町にあります「特別養護老人ホーム 転生園」に就職をした喜屋武竜匡さんは、9月6日に母校の西崎特別支援学校の卒業生講話会において卒業生代表講師としてお招き頂きました。高校生全校生徒の前で、「業務内容」や「お仕事における辛いこと」、「お仕事をして嬉しかったこと」などなど、威風堂々と仕事の様子を熱弁する様子は、まさに社会人そのものでした。講話終盤に在校生に向けて、在学中に頑張りたいこととして後輩にエールを送りました。竜匡さん自身も後輩に激励をすることで、改めて仕事に対し身が引き締まり、頑張っていこう！とより一層、決意を固めた良い一日になったのではないのでしょうか。継続して働くことって、本当に難しいことで素晴らしいことです。竜匡さんもこれからも引き続き頑張りたいと期待しております。たまんもバックアップして参ります。



小禄高等学校インターンシップ



令和4年10月4日(火)～10月6日(木)まで沖縄県立小禄高等学校より上原英士さん、新垣奏太さん、下地寿歩さん、山本望夢さん、平良花音さんがインターンシップに入りました。初めての環境の中、緊張している様子も見受けられましたが、友達同士で声を掛け合いながら取り組む様子が印象的でした。また、部活動も行っているという事で挨拶なども丁寧に礼儀正しくインターンシップに臨む様子がありました。短い期間ではありましたが今回の経験が今後、進むべき道や進路に役立てれば幸いです。みなさんお疲れさまでした。



職場体験実習



令和4年10月11日(火)～10月21日(金)に西崎特別支援学校より堀川颯太さんが就業体験に入りました。堀川さんは2年生の時にも体験しているので「たまん」の雰囲気にも慣れており他利用者や職員と積極的にコミュニケーションを図りながら楽しく就業体験に取り組む様子が見られました。卒業後は「たまん」を希望しているとの事でしたので是非、お待ちしておりますね。10日間、お疲れさまでした。



後日、堀川さんより「各班の先輩方や職員さんのサポートもあり、がんばることができました。就業体験で学んだことを、これからの学校生活にいかしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。」(本文より抜粋)とお礼の手紙をいただきました。



たまんだより

第246号

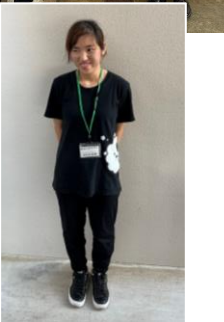
令和4年10月28日発行

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス <http://www.taman.or.jp/>

～南山病院へ職場実習からトライアル雇用へ～

糸洲拓哉さん、島田香蓮さんは、9/12～9/16までの5日間、糸満市にある南山病院にて職場体験実習を行いました。業務は院内の清掃・環境整備(モップ掛け、ほうき、手すりなどの消毒)です。モップ掛け一つを取っても、細やかな工程があり、院内がとてもきれいな南山病院は、丁寧な清掃が行き届いているのだと実感いたしました。またマンツーマンで親切・丁寧に指導頂き、そのおかげもあり日を追うごとに、業務の効率や質が格段に上達していることが窺えました。お忙しい中、誠にありがとうございました。

今回も就職後のことを考慮に入れ、自主通勤を促しており、各々徒歩やバスにて無事通勤することができました。中には初めてのバス、初めてコンビニで昼食を購入すること、初めての職場環境といった「初めてづくし」の利用者もおり、本人達にとって少々厳しい環境であったことかと思われそうですが、それを物ともせず実習を遂行したことは、本人にとって大きな自信や、これからの就職活動の財産になったのではないのでしょうか。利用者が一生懸命に頑張ってくれた職場体験実習でした。今回の経験を糧に就職活動を一緒になって進めて参ります。本当にお疲れ様でした。



10月・11月の予定

- 10月29日(土) 余暇活動
- 11月2日(水) 職務会議
- 11月3日(木) 文化の日
- 11月5日(土) 余暇活動
- 11月9日(水) 支援会議
- 11月16日(水) 生産活動検討会
- 11月19日(土) 余暇活動
- 11月23日(水) 勤労感謝の日
- 11月25日(金) 職員健康診断



「第58回沖縄県身体障害者スポーツ大会」 令和4年10月8日(土)開催 沖縄県総合陸上競技場 **金メダル 獲得!!**



濱元加代子さんが「ビーンバック投」の競技で見事、金メダルに輝いています。以下本人の感想となっております。「今回、コロナ禍の中で3年ぶりに開催しました。2週間の間、体調管理チェックシートで当日まで体温を計りマスク着用で参加しました。私はビーンバック投で金メダルをとりました。超疲れしました。」

遠い中での場所移動や暑い中での競技参加、大変お疲れさまでした。



～第26回糸満市健康福祉まつり～

10月10日(日)シャボン玉石けん くくる糸満にて『第26回糸満市福祉まつり』が開催されました。「市民が健やかに 心豊かで 笑顔のあふれるまち糸満」をテーマに、歯科検診や簡易体力測定コーナー、福祉事業所の作品展示、販売などが行われ、多くの方が来場されていました。

たまんからは、施設でのお仕事をPRするため陽だまり、サン班、大地班が出店ブースにて参加し、丹精込めて作ったTシャツ、カードケース、小物入れ、大豆若葉、ニラ、お花、ピパーチといった商品の販売を行いました。たくさんの方が商品を手にとって下さり「デザイン可愛いね～、生地が上等さ～」 「上手に育ててるね」と嬉しいお声を多数いただきました。どの商品も大好評で、ニラは完売御礼、3鉢100円のお花はどれも可愛いと皆さん真剣に選ばれていました。たまん利用者さんの日々の努力が認められ職員にとっても嬉しい時間となりました。



沖縄スバル企業見学

8月29日(月)に「沖縄SUBRU(スバル)」豊崎店に就労移行訓練の一環として会社見学にてトライ班の上原雄太さん、鈴木南々海さん、大城貴弘さんが参加しました。

そこでは展示されている人気車種に直に触れたり、整備士の車両設備の様子を見学したりと様々な内容を見学させていただき、皆、初めて見る車の運転席に座ったり、まじまじと観覧したりと興味津々な様子がみられました。また、スバルの事故を防止するぶつからない車「アイサイト」のブレーキ体感試乗もさせていただき、試乗した利用者からは「怖くなかったよ」と話し、アイサイトの高い安全予防性を感じることができました。見学終盤には、スバルの歴史の動画視聴やカーライフアドバイザーの方から車づくりでの目標を教えていただき、参加した利用者は職業選択の幅や就業についての意識が高まる機会となりました。



余暇活動 (レクリエーション)

昨今新型コロナウイルス感染拡大の影響で行事等が中止となる中、余暇支援も感染対策を徹底しながら、今回も開催日を分け、人数を縮小しての開催となりました。今回の余暇活動は、たまん施設にて夏まつり風に『風船ヨーヨー釣り』や『金魚すくい』、『射的』、『ミニボウリング』などいくつかゲームを用意しました。皆さん、各ブースを周ってゲームに参加していました。ゲームに成功して景品のお菓子をゲットしたり、風船ヨーヨーを見事釣りあげて嬉しそうにしたりと皆さんとても喜んでいました。また、昼食後のおやつには夏の風物詩としての『かき氷ぜんざい』を用意しました！！皆さん「冷たい」「おいしい！」と大好評でした。今年の夏も皆さんお仕事お疲れ様でした！今後も余暇活動を楽しみながらお仕事も頑張りましょう。



余暇活動(ボウリング)

10月22日(土)に余暇活動支援が行なわれました。今回の余暇活動支援は久しぶりにボウリングを行いました。コロナ禍の為、自粛していましたが、感染対策をしっかりと行った上で開催しました。久しぶりの開催に利用者さんもわくわくしているのが伝わってきて、当日はとても楽しそうにプレイしていました。それぞれ好きな飲み物を購入し、仲間のナイスプレイに拍手をしたり、ストライクが出ると大いに盛り上がりました。今後も感染状況を見ながら楽しい余暇活動支援を提供できるように計画していきます。ぜひ、お楽しみください。

